

Title	語文 第105輯 表紙
Author(s)	
Citation	語文. 105
Issue Date	2016-12-10
oaire:version	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/70968
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

平成二十七年十二月十日 発行
平成 元 年十二月五日 学術刊行物認可

語

文

大阪大学国語国文学会

第百五輯

王昭君詩と大石良雄	飯倉 洋一	1
「新斎夜語」第一話の「名利」説をめぐって		
『松浦宮物語』終端部に示唆される物語設定	井 真弓	12
菊と紅葉の表現史——一条朝前後の好尚とその背景	瓦井 裕子	28
戦時下における「皿」	松田 正貴	40
——草創期「歷程」と高橋新吉『大和島根』について——		
「サテ」の直前文を跳び越す用法について	百瀬みのり	59
紹介 石原深予著『尾崎翠の詩と病理』	平井 華恵	76
彙報		78
指定辞「トイウ」の比喩的な用法について	大田垣 仁	97
——「コビュラ文」との対照からみた——		